

ハザードマップの見方

浸水深

想定される浸水の深さを色別で示しています。

浸水深が3.0m以上となるおそれのある区域では、2階以上が浸水する危険性があります。

自宅の浸水深を確認し、浸水深以上の高さに避難することができない場合は、早期の立退き避難が必要です。

浸水深が膝(0.5m)の高さ以上になると、ほとんどの人が避難困難とされています。

注意: 短時間の大雨などで、水路の水はげが悪くなることによって発生する浸水(内水氾濫)により、着色されていない区域でも浸水する場合があります。

【浸水深の表示方法】

- 「床下程度となる0.5m未満」、「床上から1階が浸水する0.5m～3.0m」、「2階部分も浸水する3.0m～5.0m」、「2階天井まで水没する」の4段階で表示します。



浸水深の色分けは「水害ハザードマップ作成の手引き(平成28年4月 国土交通省水管理・国土保全局)」に基づいています。

浸水深以外の情報



指定緊急避難場所等

指定緊急避難場所

想定される災害に対して安全であり、災害発生のおそれがあるなど緊急の場合に、まず、一時的に身の安全を確保するための場所や施設。

指定緊急避難場所兼指定避難所

指定緊急避難場所の条件を満たす施設のうち、想定される災害、人口の状況を勘案のうえ、良好な生活環境が確保でき、被災者が一定期間滞在することができる施設。

土砂災害警戒区域

県が土砂災害防止法に基づき基礎調査を実施し、土砂災害のおそれがあるとして、平成31年3月1日までに指定した次の区域を表示しました。

- 「土石流」の発生するおそれがある区域
- 「急傾斜地の崩壊」の発生するおそれがある区域
- 「地すべり」の発生するおそれがある区域

氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域

堤防が決壊し、河川から流れ込む水の力により、一般的な木造住宅が、倒壊・流出するおそれのある区域です。この区域の住民の方は、早期の立退き避難が必要です。



提供: 新潟県

河岸侵食による家屋倒壊等氾濫想定区域

河川の激しい流れにより河岸が削られ土地が流出し、住宅が倒壊・流出するおそれのある区域です。この区域の住民の方は、早期の立退き避難が必要です。



提供: 新潟県

浸水継続時間

浸水深0.5mを上回ってから、0.5mを下回るまでの通算時間を色別で示しています。

浸水継続時間が、3日以上と想定されている区域では、長期間にわたり孤立するおそれがあるため、早期の立退き避難が必要です。

※浸水継続時間については、55～68ページをご覧ください。

